

勝利の新聞

しばの勝利 連絡先 草加市北谷2-19-12 048(941)5150【FAX兼用】 第58号 平成30年6月
ホームページ <http://www.shibano.info/>

市議会報告

〔市内公立小・中学校の 授業時間拡大を実現〕

東京都でいち早く開始された土曜授業、東京都の子ども達と草加市の子ども達は受験等で競争することとなるため、草加市でも授業時間を拡大し、子ども達に教育の機会を与えるよう、訴えてまいりました。

平成27年2月議会の一般質問を経て（以前から提言してきた案件）、草加市においても平成28年度より年8日の開校日が増加しました。⇒1歩前進です。

【開校日の増加】

- 土曜日に5日増
- 夏休みを3日早めたため、3日増
時間数にして年間30時間の授業時間が増加しました

＜勝利の考え方＞

私の目的は、授業時間を増やし、脱ゆとり教育への対応を図ることでしたが、実態は、授業時間としてのコマ以外に利用されているようです。また、運動会を午前中のみとし、午後は授業にするなどの検討をしている自治体もあるようです。このように、授業のコマが不足しているのが現状であり、更なる確保が求められます。同時に、教員労働環境も劣悪です。事務補佐など、人の確保をし、教員のゆとりも求められます。⇒2歩目

【文部科学省の調査結果】

・標準授業時間と同数の授業時間数を設定している小中学校が約3割、標準授業時間を超えて設定している小中学校が約7割となっており、各自治体においても学力向上に向けて授業時間を増やしているのが分かります。

草加市は、やっと動き出した感じがありますが、隣接する東京都の子ども達との競争に負けない環境を整備してあげるのが、私たちの役目だと考え、今後も更なる働きかけを行ってまいります。

★将来人口減が予想される中
魅力ある街づくり施策 Part1

〔市立病院について〕

＜腹腔鏡手術の一連の問題点＞

POINT 1

市立病院では、子宮悪性腫瘍手術（がん）の患者様に対して、腹腔鏡下で切除を行っていましたが、施設基準を満たしていないため、実際の術式とは異なる開腹術として保険請求をしていました。

POINT 2

産婦人科で腹腔鏡手術を行っていた医師は、その技術を独学で勉強し、患者様へ施術していました。施術していた医師は、学会の認定医でも産婦人科医でもありませんでした。

【問題発覚から現在までのながれ】

- ・約4年前 他の教授から草加市立病院で執刀できる手術かどうかの指摘を受ける ⇒ 指摘を受けたが、問題ないと病院事業管理者が判断
- ・平成29年 9月 産婦人科医師から指摘
- ・平成29年10月 手術の中止を決定
- ・平成29年10月 市長、議会へ報告

＜議会への報告内容＞

平成24年以降、69名の患者様に腹腔鏡手術を行った。

※この際、議会から平成24年以前の患者様についても早急に調べるよう指摘

- ・平成29年11月 関東信越厚生局に報告
- ・平成30年 2月 議会の本会議で「緊急質問」
- ・平成30年 3月 前病院事業管理者 退職
- ・平成30年 4月 新病院事業管理者 就任
- ・平成30年 5月 検証委員会設置

※平成20年以降、88件実施していたことが判明

＜勝利の考え方＞

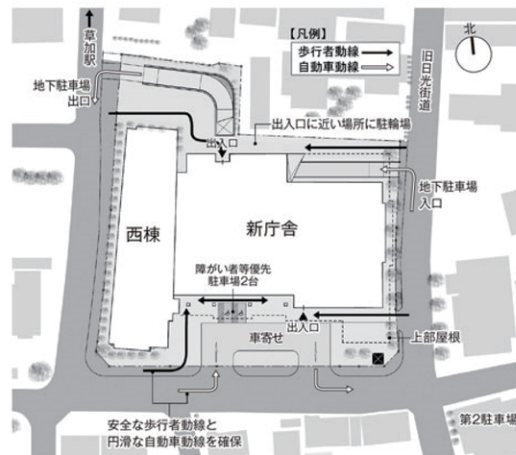
上記を経て、新しく河野病院事業管理者を平成30年4月に向かい入れました。4月以降、精力的に調査を実施し、患者様の特定、検証委員会の設置など、問題解明、再発防止へ動き出しています。今後、目指す病院像は、◎がんセンター化 ◎救急を断らない ◎終末病棟の検討とありますが、当面は産婦人科の再開をはじめ、ハード面は充実したので、ソフト面の充実を図り、一歩ずつ進めていくよう、注視していきます。

★将来人口減が予想される中
魅力ある街づくり施策 Part2

市役所新庁舎の建設について

平成26年10月に私は5年ぶりに議会に戻ることが出来ました。

最初に注目していたのが、新庁舎建設のあり方についてです。旧市庁舎（これは建て替え部分）、西棟、第2庁舎を利用していくという方向性には疑問をもち、平成29年9月議会の一般質問を経て、旧庁舎を取り壊し（平成31年度から解体予定）当初計画より高層化する事により、既存の西棟と一体として利用することで、全部局が一つの建物に収まり、**ワンストップサービスの実現**がなされることになりました。



【新庁舎の設計概要】

平成34年完成予定・供用開始

地上10階地下1階建て

延べ床面積 1万7,900平方メートル
(地下駐車場含む)

建物高さ 約40.8メートル

議会改革について（議会改革特別委員会）

議会改革特別委員会の委員長として、少しでも市民の皆様にご理解をいただけるよう、また、開かれた議会を目指し、私が気付いた点について改革を進めてまいりました。市民の皆様から見ても、まだまだ改革する余地はあるとは思いますが、今後も多くの市民の皆様にご納得していただけるよう、改革に取り組んでまいります。

【この4年間で取り組んだ議会改革】

- ① 政務活動費を月額9万円から5万円に減額
(年間1,344万円削減)
- ② 政務活動費の領収書等を市議会ホームページで公開
- ③ 市議会を傍聴する際の住所・氏名の記入を廃止
(何も書かずに整理券を受け取るだけで傍聴が可能です)
- ④ 議員の納税状況などを市議会ホームページで公開
- ⑤ 議会広報常任委員会の設置
(議員の手作りによる市議会だよりが実現しました)
- ⑥ 公費による会派視察を廃止 (年間280万円削減)

以上、大まかな報告をさせて頂きました。これからも必要な改革を進め、草加市議会が少しでも理解してもらえる様、努めていきたいと考えております。

きりとり



皆様のご意見をお聞かせください。